

最終学歴	東京水産大学大学院 水産学研究科 資源育成学専攻 博士後期課程 修了
称号/学位	博士(水産学)
専攻(専門分野)	栄養学, 水産食品学, 海洋生態学, 生物学
研究テーマ	水産生物の栄養的効能の解明、特に河口域の二枚貝(ヤマトシジミ、ホンビノス)の季節的な栄養成分、成熟度、生態等の違いについて、貝エキスの脂質代謝への影響に関するメタ分析
所属学会/団体	日本ベントス学会 / 日本甲殻類学会 / 日本プランクトン学会 / 日本貝類学会 / 日本栄養改善学会 / 食生活学会

## 主要業績

### 【著書】

- 『健康と医療福祉のための栄養学』(共著) 渡邊早苗・寺本房子・松谷美和子・土谷昌広・小野若菜子編著, 医歯薬出版(2018.12) pp.36-41担当
- 『スタンダード人間栄養学「基礎栄養学」第2版』(共著) 五明紀春・渡邊早苗・山田哲夫・宮崎由子編著, 朝倉書店(2017.4) pp.54-63担当
- 『栄養士養成課程のための栄養学 実験実習・演習—基礎と応用—第3版』(共著) 渡邊早苗・山田和彦編著, 建帛社(2017.1) pp.2,4-5,10-15担当
- 海洋生物コード(プランクトン) 2001年版, 2002. 日本海洋データセンター(JODC)海上保安庁、水路部

### 【学術論文】

- 極彩色で金属光沢となる甲殻類プランクトン(橋詰和慶) 海洋と生物, 41(6): 555-560, 2019
- 東京湾三番瀬に侵入した米国由来のホンビノスガイ(*Mercenaria mercenaria*)の個体群動態について. (橋詰和慶・鑑迫典久) 戸板女子短期大学研究年報, 60: 9-15, 2018
- 旧江戸川支流、左迫川におけるヤマトシジミ(*Corbicula japonica*)の個体識別による成長について. (橋詰和慶・木内秋恵・高木嘉雄) 戸板女子短期大学研究年報, 59: 19-25, 2017
- 東京湾の移入種、ホンビノスガイ(*Mercenaria mercenaria*)の雌への成熟について. (橋詰和慶・山田和彦) 戸板女子短期大学研究年報, 58:47-51, 2016
- Life history characteristics of the surf clam *Mactra veneriformis* (Bivalvia: Veneroida) on the sandy tidal flat of Tokyo Bay, Japan. (K. Hashizume, N. Tatarazako, K. Kohata, Y. Nakamura & M. Morita) Pacific Science, 66(3):335-346, 2012

- Comparative morphology of the thelycum of the planktonic shrimp genus *Lucifer* (Crustacea: Decapoda: Luciferidae) and its significance in the taxonomy. (K. Hashizume)  
Publications of Seto Marine Biological Laboratory, 40(1):97-105, 2004
- 冬季日本海東部沖合における 大型カイアシ類群集と各水系の環境との関係. (橋詰和慶・品川汐夫)うみ(日仏海洋学会誌), 41: 1-14, 2003
- Larval development of seven species of *Lucifer* (Dendrobranchiata, Sergestoidea), with a key for the identification of their larval forms. F.R.Scharman & J.C.vonVaupel Klein eds., "Crustaceans and the Biodiversity Crisis" Vol.1: pp.753-779, 1999. Brill, Leiden, The Netherlands.

【賞罰】

- 財団法人日本水路協会第十七回水路技術奨励賞受賞(2003年3月)



戸板女子短期大学

TOITA WOMEN'S COLLEGE